

排泄 – トイレ入口・トイレ内・居室

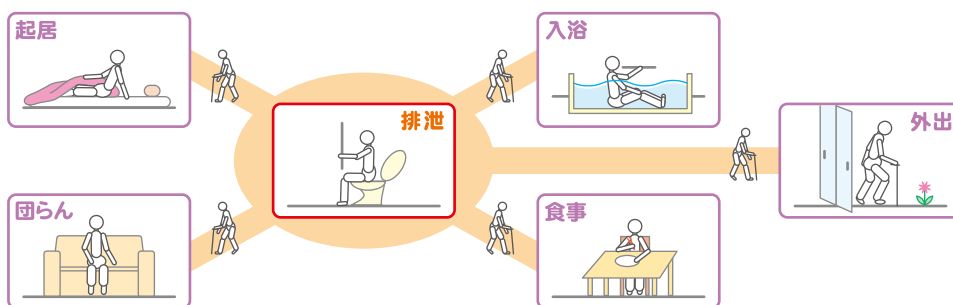
凡例 (住): 住宅改修費支給対象 (貸): 福祉用具貸与対象 (購): 福祉用具購入費支給対象 (外): 介護保険対象外

排泄の支援は、日に何度となく繰り返される自立支援の基本としてとても大切な行為です。本人にとってもとてもデリケートな事で、適切な支援による排泄の自立はADL全体の向上にもつながる場合も見受けられます。

しかし排泄の支援に関しては、一概に結果だけから考えるのではなく、疾患、薬、食事等や心身の状態によっては対応が異なるため、本人の身体状況を把握した上で支援を考えて行くことが大切です。

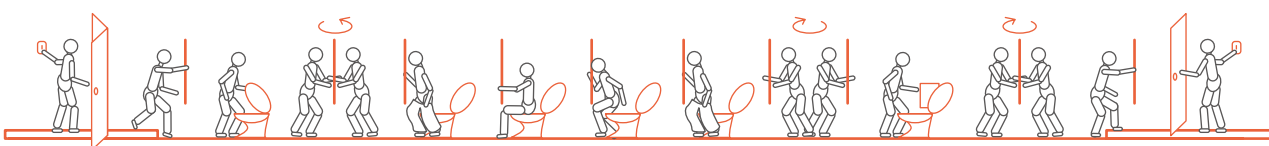
その上で、自立した排泄支援をするためにどうすれば良いのか、本人のこれまでの方法を踏まえ、トイレ内の移動方法や脱衣姿勢、座位保持状況、後始末動作等について、本人の身体状況に適した一連の動作や方法を検討し、どのような支援が必要か考えましょう。

<アプローチ>



✓ 主な動作チェック

歩行可



照明をつける	扉の開閉	段差をこえる	フタを開ける	方向転換	下着をおろす	座る	おしりをふく (後始末をする)	下着をあげる (立ち上がる)	方向転換	水を流す	フタを閉める	方向転換	段差をこえる	扉の開閉	照明を消す

車いす



照明をつける	扉の開閉	段差をこえる	方向転換 (移乗)	下着をおろす	座る	おしりをふく (後始末をする) 洗浄機能を使う	下着をあげる (立ち上がる)	水を流す (リモコン操作)	方向転換 (移乗)	段差をこえる	扉の開閉	照明を消す

居室

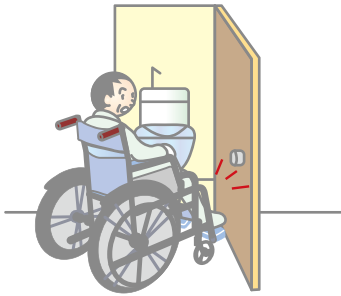


移動する	下着をおろす	座る	後始末をする	下着をあげる	移動する

1 トイレ入口

現状

- 開閉時ふらつく、段差がある、戸口が狭い



歩行可

開閉を安易に安全に行う

住 手すりの設置

扉を引いて入る場合、後ろにさがるスペースを考え、手すりをつけましょう。

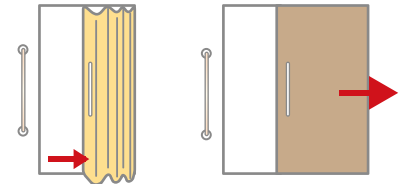


トイレ内が狭い場合は、壁を利用して体の安定を保ちましょう。



車いす

住 扉の取替え



※握力の弱い方は、カーテンの利用も考えましょう。

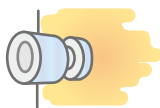
スペースがあれば引き戸へ

チェックPoint!

車いすが入れない場合は、壁の撤去・移動も考えましょう。スペースがない場合は、ポータブルトイレの利用も考えましょう。

現状

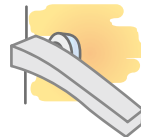
- ドアの取っ手がまわせない



歩行可・車いす

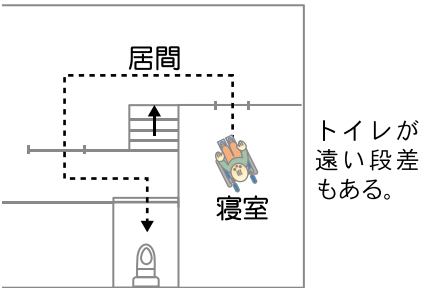
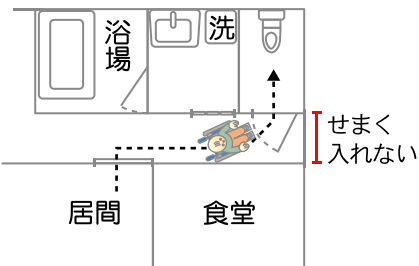
住 取っ手の取替え

握力の弱い方等



現状

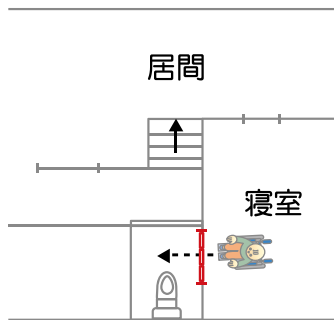
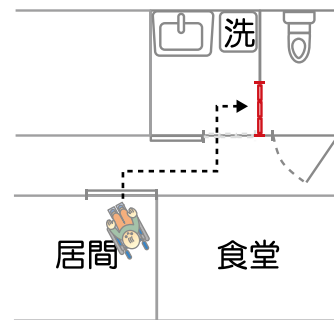
●移動が困難である



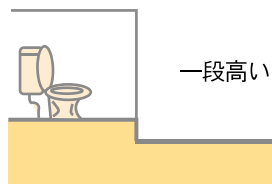
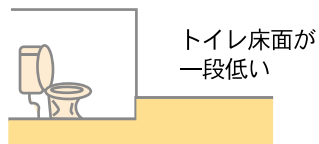
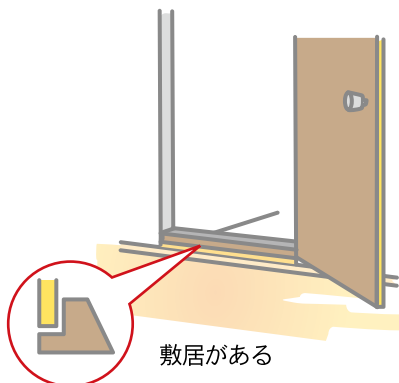
歩行可・車いす

住 扉の新設

既存の扉の取替えのみでは、移動が困難な場合、福祉用具の導入に支障が生じる場合、新たに扉を新設することもできます。

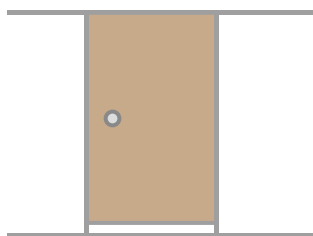


●トイレ入口に段差がある



段差を解消する

住 敷居の撤去

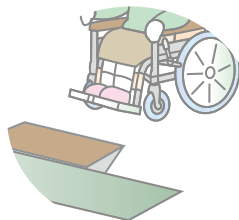


工夫Point!

敷居を撤去するだけの場合、戸と床の間にすきまが生じるので継ぎ材等で寒さをふせぎましょう。



住 室内段差スロープの設置



住 床上げ・床下げ

トイレ内の床全体を上げ・下げしてフラットにする。



注

歩行可能な場合、容易な室内段差スロープの設置は危険な場合があります。段差を認識したうえ、手すりで身体の安定を保ち、またいで入りましょう。



2 トイレ内

現状

- 立ち上がりや下着の着脱が難しい

〈洋式〉



- ・狭く、介助スペースない
- ・便座への移乗ができない

歩行可

安全な体勢を保つ

住 手すりの取付け

- ・立ち上がり用
- ・衣服の着脱時の安定
- ・方向転換



立ち上がりを助ける用具



貸 トイレ用フレーム

購 補高便座



購 昇降機能付き便座

(斜め昇降タイプ)



(垂直昇降タイプ)



便器自体を **住** かさ上げすることもできます。

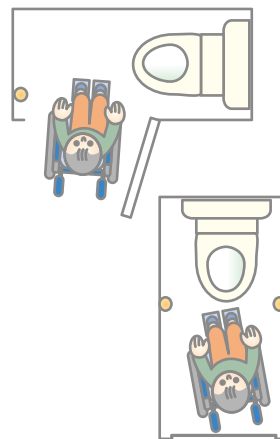


車いす

車いすで利用する場合

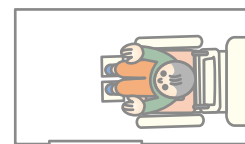
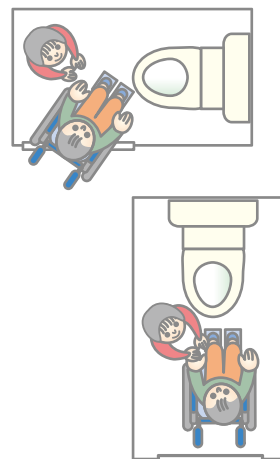
下着の着脱や介助者の有無、介助方法によってスペースの確保が必要となります。

〈自走〉



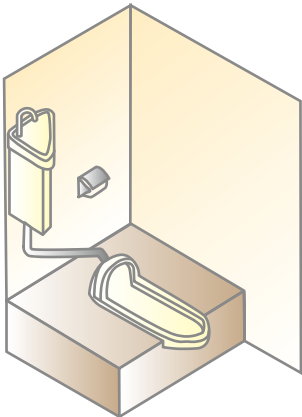
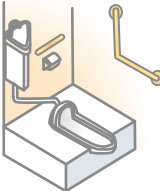


移動動作を確認しましょう！



〈介助〉



トイレ用キャリアで便器上に乗入れる方法もあります。



現状	歩行可	車いす
<p>〈和式〉</p>  <p>・段差がある ・立ち上がりが困難</p>	<p>住 手すりの取付け</p>  <p>購 腰かけ便座 (洋風)</p> <p>※しゃがみこみが難しい場合有効です。</p>  <p>※和式に腰掛け便座をつけると扉がすぐ目の前にあり、せまく立ち上がりにくくなる場合もあります。手すりをつけたり、扉を開けるなどしましょう。</p> 	

現状	歩行可・車いす	
<p>●後始末ができない</p>	<p>楽に後始末をする</p> <p>外 温水洗浄機能付便器の購入</p>  <p>後付けの場合、便器の種類によっては取り付けられない場合がありますので、確認が必要です。</p> <p>外 温水洗浄機能付補高便座の購入</p>  <p>便座の高さを補う場合 購 対応可能です。</p> <p>住 便器取替えに伴う温水洗浄機能付便器 (一体型) の設置</p>  <p>すべて取替えとなります。温水洗浄機能付便器のみでは介護保険対象外となります。</p> <p>〈水を流す〉</p> <p>普通の洋式トイレは、タンクに洗浄レバーが付いているため、体の向きを後ろに反転させなければなりません。体勢が不安定になりがちですので、対応を考えましょう。</p> <p>外 リモコン洗浄スイッチ</p>  <p>外 自動洗浄式トイレ</p>  <p>便器の種類によっては、後付け出来ないものもあります。</p>	

3 居室

現状

● トイレに行くのが不安

〈寝室〉



- ・夜間トイレに行くのが不安
- ・夜間のトイレ介助の負担が大きい
- ・体調不良時はトイレに行けない

歩行可

体調不良時・夜間に安心して排泄を行う

貸 手すり

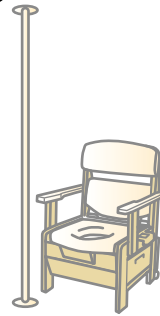


購 ポータブル トイレの購入

温水洗浄機能付のもの
もあります。

貸 手すりの取付け

各居室で使用する場
合はポータブルまで
の動線をふまえて手
すり、ポールの設置
を考えましょう。



外 尿器の購入

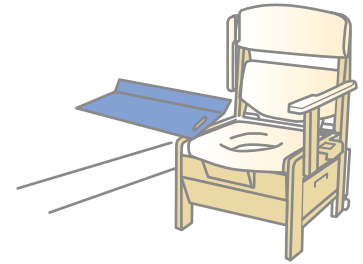


汚物の処理・洗浄

トイレに汚物洗い用の
水栓が付いているトイ
レもあります。



車いす



注

移動の際にスライディングボードを利用
したい場合、スライディングボード
は特殊寝台付属品のため、特殊寝台の
貸与が前提となります！

But !

身体障害者手帳を持っている方は移動、
移乗支援用具として利用可能です
(スライディングボード、回転盤、
移乗シート等)

購 特殊尿器の 購入

